

■本実証実験の概要

1. 実施内容

- (1) 奥多摩町、桧原村、日の出町での、ドローンの離発着地の選定と離発着地間のモデルルートの設定。
- (2) ドローン飛行前の電波環境や支障物などの環境調査。
- (3) ドローンの自律飛行と東京都災害対策本部などからの遠隔監視。
- (4) 調査や実証実験の実施により得られた成果などについての報告。

2. 本実証実験で使用するスマートドローン運航管理システムについて

モバイル通信を用いた遠隔監視・制御により、ドローンの目視外自律飛行を実現します。安全な目視外自律飛行を実現するため、リアルタイムでの上空高精細気象予測や3次元地図に対応し、ドローンの飛行状況のリアルタイムでの監視や、緊急着陸などの遠隔操作などを行うことができます。

本実証実験では、都庁舎にて、奥多摩地域でのドローン搬送の飛行監視・制御を行います。



スマートドローンの詳細はこちら (<http://smartdrone.kddi.com/>)

3. 本実証実験で使用するドローンについて



<プロドローン製 PD6B-Type3>

サイズ	1,625mm (モーター軸間距離)
重量	12Kg (バッテリーを除く)
最大積載量	最大 30Kg
飛行時間	28分 (ペイロード無し)

最大ペイロード 30kg を誇る大型機。高い安定性と可搬性を両立させた産業用プラットフォームです。レーザー測量機や物資輸送機として、すでに多くの企業、幅広い産業用途で使用されている現行の PD6B-Type2 をさらに進化させました。目視外自律飛行に対応し、今後の LEVEL3, 4 前提社会において活躍する機体構成となっています。

(参考)

■東京都の災害対策について

災害発生時における対応力向上のため、定期的に防災訓練を実施されています。本実証実験は、「令和 2 年度 東京都・北区合同総合防災訓練」におけるドローン物資搬送訓練として実施するものです。

東京都 防災訓練ホームページ (URL :

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/torikumi/1000067/1002505/>)

■KDDI について

KDDI は、これからも事業を通じてさまざまな社会課題の解決に取り組むという決意をこめ、2030 年を見据えた KDDI の SDGs 「KDDI Sustainable Action～私たちの『つなぐチカラ』は、未来のためにある～」<<https://www.kddi.com/corporate/csr/sdgs/>>を策定しました。このたびの取り組みは、「命をつなぐ～災害対策・通信基盤の強靱化～」、「暮らしをつなぐ～地方・都市の持続的発展～」に該当します。

■株式会社プロドローンについて

株式会社プロドローンは、「世界一の産業用ドローンシステムメーカーになり世界を変える」を会社の目的とした B2B カンパニーです。産業用ドローン市場に参入される多くの企業に対し、調査コンサルティング、機体開発、制御ソフト開発、サービスアプリケーション開発、量産まですべてをワンストップで提供しています。

株式会社プロドローン 会社概要

- ・社名：株式会社プロドローン (PRODRONE Co., Ltd.)
- ・代表者：代表取締役社長 河野 雅一 (こうの まさかず)
- ・資本金：1 億円
- ・本社所在地：〒468-0014 愛知県名古屋市天白区中平 1 丁目 115 番地
- ・ウェブサイト：<https://www.prodrone.com/jp>

(注) 東京都 令和 2 年度 東京都・北区合同総合防災訓練の実施について

(URL : <https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2020/10/23/12.html>)

以 上